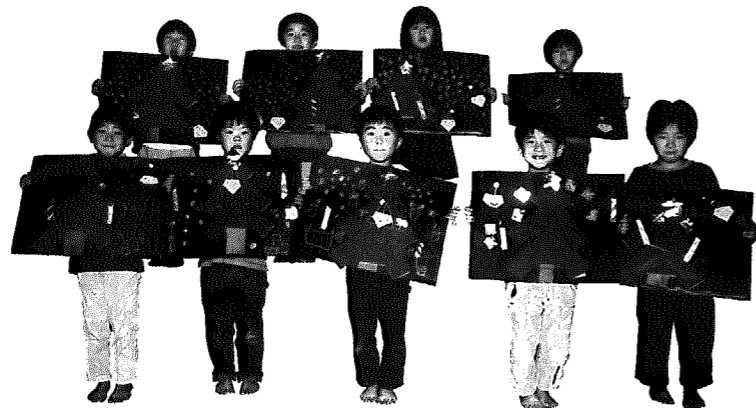
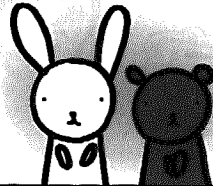


チャリティーバザーに協力  
ありがとうございました。

先月12日の農業祭会場で行われたチャリティーバザーの収益金110,998円は、社会福祉のために有効に使われます。ご協力ありがとうございました。

- ☆風の会
- ☆婦人会
- ☆個人ボランティア より



■後列左から：やまぎしけいたくん、きくちあきらくん、くさのはなちゃん、あべさやかちゃん  
■前列左から：ありさかたいせいくん、おがわかずゆきくん、おがさきしんくん、なかむらさとしくん、ごとうたくやくん

わたしの自信作

■中央保育園 五歳児  
作品名：たのしいクリスマス



勲五等双光旭日章受賞

“村長として12年。数々の功績…”

前岩室村長 鷲沢起弥さん(新谷)

鷲沢起弥さんは大正10年生まれの79歳。昭和62年から第4代岩室村長として3期12年もの間、地方自治の向上にご尽力されました。村長在任中は、和納、岩室両小学校の新改築、『よりのなれ』及び村立図書館のオープン。在宅支援センター、デイサービスセンターを立ち上げるなど、数々の功績を残されました。村長退任後も、ウォーキングに始まる生活リズムはほとんど同じだそうで、自らが立てる朝の一番が心静まる至福のひとつときだそうです。

在任中の思い出は？と尋ねると、大通川放水路にかかる諸事業と間瀬・岩室小の統合が心に残っているそうです。

そんな鷲沢さんの座右の銘は『知足』。自分をわきまえ、分相応で満足することの意味だそうで、在任中手がけた数々の実績が“足るを知る”ことの大切さを改めて物語っているように感じられました。



小松数直さん、岩本悦夫さんが  
県体育指導委員協議会長から表彰

先月23日、新発田市で第39回新潟県体育指導委員大会が行われ、和納12区の小松数直さん、和納8区の岩本悦夫さんが、社会体育の振興発展に多大な貢献が認められ表彰されました。

両氏は10年間にわたり体育指導委員として活躍されており、地域のグループ、団体への指導とスポーツの普及に努められています。



▲岩本悦夫さん(左)と小松数直さん(右)

村民茶会

先月19日、21回目となる『村民茶会』が開催されました。毎年、親しみやすいと好評の茶会。今年も村内外から約400人ほどが訪れ、和服姿の関係者など、会場となった公民館には華やかな雰囲気が漂っていました。

茶会は、3席とおしよぎ席が設けられ、宗偏流、石州流、裏千家、それぞれの流派の趣向をこらした会場と心のこもったおもてなしに、参加者は茶の世界を満喫していました。



岩室村消防団に新戦力!

先月9日、岩室村消防団に5台の積載車が配備され、引き渡し式が行われました。

第1分団から第5分団の各分団に積載車が配備されます。これにより、初期消火体制の充実や延焼防止、また応援出動の範囲拡大と機動力等を確立して、火災等の災害に対応できるようになり、ますますその活躍が期待されます。



▲役場駐車場で行われた引渡式

和納保育園で避難消火訓練

先月9日、秋の火災予防運動の一環として、岩室消防団と岩室消防署が和納保育園と合同で避難・消火訓練を行いました。

訓練は“和納保育園から出火。避難の際、園児1名が負傷”という想定で、消防車、救急車、そして消防団の積載車が出動し訓練を行いました。

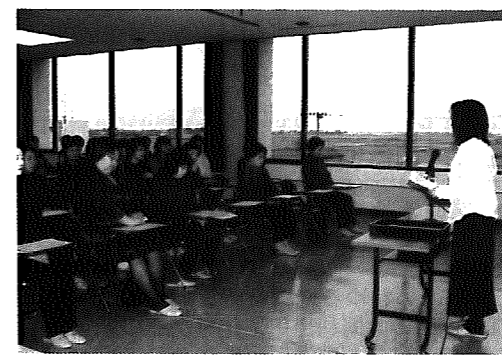
本番さながらの訓練に園児は緊張していましたが、消防車から放水が始まると歓声をあげて大喜び。最後に園児は“火の用心”を約束してくれました。



▲本番さながらの…

ホームヘルパー養成講座(三級課程)を修了

公民館では、生涯学習の観点から共に学び合う活動を通して、自分を向上させ生きがいを持った人生につなげてもらおうと、5月からホームヘルパー養成講座を開講し、学習してきました。先月22日の閉講式には、介護概論や老人、障害者の心理といった講義や施設の実習を含め、50時間にも及ぶ全課程を修了した61名の皆さんに修了証書が授与されました。今後、職業や家族の介護に活かす人、ボランティア活動につなげたい人、それぞれが自分に合った方法で学んだ成果を活かします。



▲全課程を修了しての閉講式

村民文化祭

先月3日より、展示内容を変えながら約1か月間にわたり、公民館で『村民文化祭』が開催されました。

文化協会に加盟している団体や高齢者学級、一般の方々の作品が展示されるなど、多彩な文化行事が行われました。

訪れた多くの人たちは、会場に所せましと並べられた出展作に、芸術・文化の秋を感じながら目を楽しませていました。



▲力作がずらり